



議会だより

第158号

かみみね



上峰小学校 水泳大会

平成23年6月定例会

- ◎議案審議から……………P 2～5
- ◎議案賛否表……………P 6
- ◎平成23年度補正予算……………P 7
- ◎一般質問……………P 8～16
- ◎議会活動……………P 17

発行 上峰町議会

〒849-0123 上峰町大字坊所383-1
人口 9,468人 男 4,515人
【6月末現在】 女 4,953人
平成23年7月28日発行
面積 12.79km²
☎0952(52)2181
編集 議会広報編集委員会
印刷 (株)音成印刷
☎0952(73)4113

平成23年

定例会

平成23年第2回定例会は6月10日から6月17日まで開催しました。23号議案から35号議案まで、平成23年度補正予算・条例改正・諮問・請願及び意見書を含め慎重に審議し、撤回1議案を除き原案通り可決しました。



上峰町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

○産前休暇及び配偶者出産時育児参加休暇を6週間から8週間に。
○地震・水害等で出勤することが著しく困難な場合、一週間を超えない範囲等。

(全員賛成)

専決処分
国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険税の課税限度額を、基礎課税額を50万円を51万円に、後期高齢者等課税額13万円を14万円に、介護納付金課税額10万円を12万円とする。

(全員賛成)

平成23年度上峰町国民健康保険
特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ6万8千円を追加し、予算総額をそれぞれ9億238万4千円とする。

(全員賛成)

平成23年度上峰町農業集落排水
特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ2千980万円を追加し、予算総額をそれぞれ5億5千274万8千円とする。

(全員賛成)

平成23年度上峰町一般会計
補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ1千462万5千円を追加し、予算総額をそれぞれ33億715万4千円とする。

(全員賛成)

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

社会教育委員の費用弁償を1回千円とする。

(全員賛成)

上峰町税条例の一部改正

○固定資産税の納税義務者中、地方開発事業団を削除。
○「東日本震災に係る雑損控除額等の特例」及び「東日本震災に係る住宅借入金等特別税額控除の適用期限の特例」を加える。

(全員賛成)

上峰町社会教育委員条例の制定

学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱する。
委員の定数は、10人以内。

(全員賛成)

上峰町教育委員会委員の選任について



住所 上峰町大字坊所 2495番地77
氏名 時津 昌昭
生年月日 昭和16年9月8日

(全員同意)



住所 上峰町大字江迎 1580番地1
氏名 原 裕子
生年月日 昭和37年1月7日

(全員同意)

上峰町固定資産評価審査委員会委員の選任について



住所 上峰町大字江迎 1280番地の3
氏名 重松 榮次
生年月日 昭和18年1月2日

(全員同意)

人権擁護委員候補者の推薦について



住所 上峰町大字坊所 2494番地1
氏名 北島トキ子
生年月日 昭和19年6月18日

(全員同意)

佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び組合規約の変更について

天山地区協同塵芥処理場組合の脱退にともなう変更

(全員賛成)

議案撤回

上峰町公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正については、財政的な見地から、複数の審議会を設けることについて指摘があり、撤回された。

臨時会

平成23年7月13日第2回臨時会を開催し、上峰町農業委員会委員に次の方を議会から推薦しました。



住所 上峰町大字坊所 716番地
氏名 西原 眞
生年月日 昭和9年10月22日

(全員同意)



町内田園風景

意見書

拡大生産者責任(EPR)と デポジット制度の法制化を 求める意見書

(全員賛成)

提出者 上峰町議会議員

碓 勝 征

ポイ捨てゴミの氾濫や廃棄物処分場の確保の問題、更にはごみ処理費負担増による基礎自治体財政の圧迫など、ゴミ問題を取り巻く状況はますます深刻化している。

持続可能な循環型社会を築くためには、わが国の大量生産・大量消費・大量廃棄・大量リサイクル型の経済社会を見直し、廃棄物の発生抑制、再使用を優先する社会を築くことが必要である。そのためには、生産者が、生産過程でゴミと

りにくいような製品を作り、使用済み製品の回収・資源化まで責任を持つこと、すなわち処理・リサイクル費用のすべてを製品価格に含めた拡大生産者責任(EPR

資源化を促進し、循環型社会の実現を図るため、OECD(経済協力開発機構)が提唱する拡大生産者責任及びデポジット制度の導入について、積極的に検討し、早期に制度化を図るよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

意見書提出先

内閣総理大臣

菅 直人 様

衆議院議長

横路 孝弘 様

参議院議長

西岡 武夫 様

環境大臣

松本 龍 様

経済産業大臣

海江田万里 様

農林水産大臣

鹿野 道彦 様

厚生労働大臣

細川 律夫 様

財務大臣

野田 佳彦 様

内閣府特命担当大臣

(消費生活及び食料安全担当)

蓮 舫 様

30人以下学級実現 義務教育費国庫負担制度 拡充に係る意見書

(全員賛成)

提出者 上峰町議会議員

碓 勝 征

2011年度の政府予算が成立し、小学校1年生の35人以下学級を実現するために必要な義務標準法の改正法も国会において成立した。これは、30年ぶりの学級編成標準の引き下げであり、少人数学級の推進にむけ、ようやくスタートを切ることができた。今回の義務標準法改正条文の附則には、小学校2年生から中学校3年生までの学級編成標準を順次改定する検討と法制上を含めた措置を講ずること、措置を講じる際に必要な安定した財源を確保することも明記された。今後、35人以下学級の着実な実行が重要である。

子どもたちが全国どこに住んでいても、機会均等に一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。

①少人数学級を推進すること。具体的学級規模は、OECD諸国並みの豊かな教育環境を整備するため、30人以下学級とすること。

②教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国負担割合を2分の1に還元すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

意見書提出先

内閣総理大臣

菅 直人 様

衆議院議長

横路 孝弘 様

参議院議長

西岡 武夫 様

総務大臣

片山 善博 様

財務大臣

野田 佳彦 様

文部科学大臣

高木 義明 様

子どもたちが全国どこに住んでいても、機会均等に一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。

外国資本等による 土地売買等に関する 法整備を求める意見書

(全員賛成)

提出者 上峰町議会議員

碓 勝 征

我が国においては、大切な国土資源である土地に関して、外国人や外国法人が日本人と同様に土地所有ができることとなっている。

一方、他のアジア諸国では、一部の国を除き、外国人や外国法人の土地所有については、地域を限定もしくは、事前許可制とするなどの制限を課している。

近年、北海道をはじめ日本全国において、多くの外国資本が進出してきており、このような投資による土地所有が無制限に拡大するようなことになるれば、日本国民の安全保障や国土保全の観点から、国家基盤を揺るがす問題に発展すると危惧される。

外国人の土地所有の制限については、大正14年に制定された外国人土地法にお

国土や水資源の争奪に対して無力であると言わざるを得ない。

よって、国においては、日本国民の共有の資産である国土の保全、そして安全保障の観点から、外国資本等による土地の売買や適切な管理体制を構築するための法整備に取り組みよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

意見書提出先

内閣総理大臣

菅 直人 様

衆議院議長

横路 孝弘 様

参議院議長

西岡 武夫 様

総務大臣

片山 善博 様

内閣官房長官

枝野 幸男 様

農林水産大臣

鹿野 道彦 様

国土交通大臣

大畠 章宏 様

国家戦略担当大臣

玄葉光一郎 様

請願

坊所新村地区内水路整備について

(振興常任委員会付託)

紹介議員 松田俊和
紹介議員 中山五雄

当地区水路は、上流からの水の流れ込みが激しい為かなり泥土が堆積しており、排水に支障をきたしており、また大雨時には水害の被害もでており、早期の水路整備を要望するとともにここに請願する。

地方自治法第124条の規定により請願書を提出します。

請願者

坊所新村区長

平井 忠義

坊所新村事業委員長

平井 繁利

坊所新村評議委員長

平井 守明

坊所新村生産組合長

平井 繁利

○意見書は6月17日提出

○請願書は3月22日受理

受理



坊所新村地区内水路

議長挨拶



議長 大川 隆城

町民の皆様、こんにちは。6月中旬から梅雨時に入り毎日雨の日が続く、各地で災害発生がニュースを聞き心配していたのですが、梅雨があけたら今度は猛暑の日が続く熱帯夜の毎日、くれぐれも体調管理にご注意戴きますようお願い致します。そんな中、東日本大震災が3月11日発生以来、早や4ヶ月が過ぎ、まだまだ遅々として進まない復旧作業、加えて大雨、猛暑と、二重苦、三重苦の中避難所で生活されている方々に対して重ねてお見舞い申し上げます。明日への希望を失わずにがんばって戴くことを願うばかりです。

さて、6月定例議会もおかげさまで無事終えることができました。一番の成果は2名欠員でありました教育委員が選任されたことです。2人の新委員さんはそれぞれに教職員としての経験豊かな方ばかりで、教育委員会委員5名お揃いになり、これからの教育行政推進に大いにご期待申し上げます。今、大震災により発生した福島原子力発電所の放射能もれ問題に関係した各地の原子力発電所の再稼働の件で、県内玄海原発も問題になっていますが、エネルギー源としての電力確保、かたや災害発生時の人命に係わる被害の問題等々大変むずかしいもので、国・政府の対応も一貫性がなく、場当たり的に思いつきで対処しているようにしか見え、先日来、県内で2度原発に関する国、県主催の説明会が開催され、それに参加してきましたが納得するに至らずの感、そんな中に九電によるやらせメール問題が発覚し、何をか言わんや、県民をバカにするのもいいかげんにしろ、と声を大にして言いたい気分、もつと真摯に取り組む、いずれにしても国民に理解を求める努力をしてほしいと思っております。

平成23年 第2回定例会 議案賛否表

議案番号	件名	採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			原田 希	寺崎 太彦	橋本 重雄	碓 勝征	林 眞敏	松田 俊和	岡 光廣	吉富 隆	中山 五雄
23	専決処分の承認を求めることについて (上峰町国民健康保険条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	上峰町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	上峰町税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	上峰町社会教育委員条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	上峰町公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	撤回									
29	佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	上峰町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	上峰町教育委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	上峰町教育委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	平成23年度上峰町一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	平成23年度上峰町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	平成23年度上峰町農業集落排水特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-	拡大生産者責任(EPR)とデポジット制度の法制化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-	外国資本等による土地売買等に関する法整備を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成23年度

補正予算

一般会計

本会期までの累計

予
算

1,462万5千円増額して
総額33億715万4千円となる
補正予算の主なものは…

歳入（増額のみ）

◎国庫補助金

- ・住宅費補助金……………745万8千円

◎県補助金

- ・林道事業（改良）補助金……………480万円

◎諸収入

- ・遺跡発掘調査事業費……………121万1千円

歳出（増額のみ）

◎カーブミラー新設工事費……………36万円

◎税務プログラム改修経費……………37万8千円

◎林道改良事業設計費……………150万円

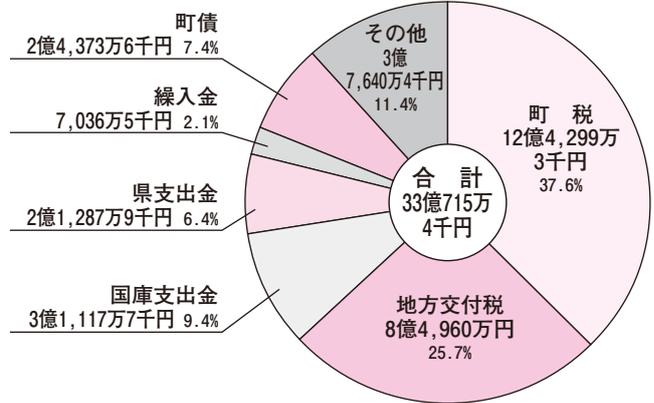
◎林道改良工事費……………1,050万円

◎プレミアム商品券補助金……………100万円

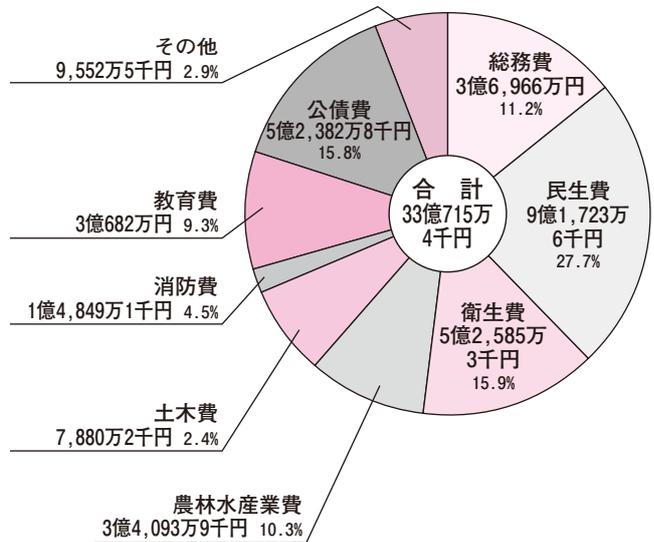
◎遺跡発掘作業員賃金……………50万7千円

◎社会体育施設備品購入費（卓球台）
……………10万8千円

入るお金



使うお金



※町債とは借入金、公債費とは借入金の返済金です。
※国・県支出金は補助金です。

特別会計

国民健康保険特別会計

6万8千円を増額し、9億238万4千円となる

農業集落排水特別会計

2,980万円を増額し、5億5,274万8千円となる



一般質問

そこが聞きたい



伝統(伝承)文化の継承について

答 今後の町づくり計画に盛りこみたい



林 眞敏 議員

議員

町は着実に人口が増えてきているが、その反面、町の伝承文化の継承について危機感を持っていますか。

原田文化課長

その点については、私も肌で感じております。伝統行事のあり方が、時代とともに変わっていくことは仕方がないが、これらを残していくことも意義あるものと思っております。

議員

町の文化、一旦失うとな

かなか元には戻らないものである。「人と文化が息づく町」これを再生していただきたい。

武廣町長

これらを引き続き継承し、次の世代に対し伝承者としての役割を担っていく必要があると思います、今後の町づくり計画においても盛り込んでいきたいと思っております。

答 今後の町づくり計画に盛りこみたい

町有財産の維持管理について

議員

公園は魅力あるものとして維持管理されていますか。北島企画課長

江迎ウォーターランド公園については、非常に感じているところであり、少しずつ改善していきたいと思っております。

川原生涯学習課長

鎮西山キャンプ場の維持管理につきましては、財政的理由から現状は休止状態です。



鎮西山キャンプ場

議員

これらについては、町民としては納得いかない。放置すればするほど老朽化・腐食化する。何かノウハウはないものですか。

武廣町長

財政の状況を見ながらできる範囲でやっていきたいです。今後の上峰町の計画づくりにおいても、そういう視点で盛りこんでいきたいと思えます。

庁(課)内の配置について

答 柔軟に対応していく姿勢

議員

課長の定位置は現在のままで良いと思えますか。

武廣町長

区長の意見も参考にしながら、自分なりにいろいろと考えた結果、町民の皆さんが望む役所でありたいという視点で今の配置にしています。

議員

管理職は課内を指導できていますか。

武廣町長

町民の皆さんが一番利用しやすい役所であるべきで、大事なことは席の配置というよりも、いかに士気を高められるかではないかと考えます。

議員

課長の職務遂行意欲は。

武廣町長

課長がいまの席にいることで、課員が育たないデメリットもあるようにも思いますが、いろいろと考えた結果であります。



機構改革について

答 慣れるまでの『期間』は必要



原田 希 議員

議員
課の再編、スリム化後の業務は支障なく行われていますか。

池田総務課長

慣れるまでの間は、支障なくと言えない点もあると認識している所です。

議員

慣れるまでの間とは、どれ位の期間を想定されていますか。

池田総務課長

半年、1年、といったスパンで考えています。



庁舎1階窓口



庁舎ロビー

議員

庁舎ロビーに、総合案内係を配置されてはいかがですか。

池田総務課長

1階ロビーに総合案内係を設ければ、来庁される皆さん方に対し、利便性があると考えます。ただ、現場での実質人員は64名ですので、その中の体制でどこから設けるか、今の状況の中では、難しいという事で認識をしています。

一般質問

子育て支援について

答 今後も努力をしていく

今後検討していきたい。』ということでしたが、今現在、何か検討されたことは、福島住民課長

今のところ、具体的に原に相談はしていません。どいういった形で、どのような行程で進めていけば良いのか、といった所での打ち合わせ、という状況です。

議員

学童保育充実に向け、対象学年の引き上げなどの考えは。

小野教育課長

小学4年生になると授業数が増え、滞在時間が余りありません。また、塾に通う子、社会体育でスポーツをする子が増えることからニーズとしては低いかと考えています。また、施設的に4年生以上を受け入れることは無理があるかと思えます。以上のようなことから、対象学年の引き上げは、困難ではないかと考えています。

議員

例えば、離れてお子さんを待つ場合、学年の開きがあればどちらかしか

行けないという場合もあり、そういった意味でも引き上げが必要ではないか、と思えますが。

小野教育課長

そういう家庭で低学年の方は、学童で実際に預かりをしています。

議員

小学校のアンケートで、『4年生以降が心配』と書かれていましたが、

吉田教育長

アンケートをとった場合も、ほんの数名でしたので対応しかねると、PTA側にも回答いたしました。

ほかに

東日本大震災について
○派遣された職員の活動内容は。

○戻られて、どの様な報告がなされたか。

○報告会等、実施の予定は。

町民との対話について
○町民の皆様との対話、今現在の状況は。

町の節電対策は

答 財政改革の面から、経費節減につとめる



寺崎 太彦 議員

し、2階の廊下の照明を消し、昼休みにはすべての電気を消して節電をしています。

池田総務課長

クールビズについては、1カ月前めています。

議員

デマンド監視装置（電力の使用状況をチェックし、停止可能な設備を、停止する装置）の導入は。

北島企画課長

研究していきたいと思えます。

議員

PPS（特定規模電気事業者）から、電気を購入できないか。

北島企画課長

先進的な事例で、成功例があれば取り組みたいと思っていましたので、検討していません。

議員

LED蛍光灯は。

北島企画課長
住民課・税務課の土曜開庁を月4回から2回に変更

商工会への町補助金について

答 前年度比約5%アップ

北島企画課長

多額の経費が必要で、全面的な入れ替え等の検討はしていません。今後、コスト面を考え、効果が大きいものから、整備していきま

江崎振興課長

商工会の厳しさを、非常に理解し、会員には不安がないように、財政サイドにも検討していきたいと思

学習指導要領の改訂は

答 基礎的な知識や技能の習得と思考力、判断力、表現力の育成を進める。

吉田教育長

土曜開校を県も検討すべく、提案されており、町でも、議論していきたいと思

持った先生を採用したいと思

議員

外国語活動を教える外国語活動支援員の採用は。

小学校の外国語活動とは。

吉田教育長

ALITを利用し、対話の練習をやっています。

よその町に負けないように、教員増、あるいは支援員を採用していきたいと思

議員

小学校では、英語の資格がなく、教えることができませんか。

議員

「ゆとり教育」から「生きる力を育む教育」へと、教育内容もふえて大変だと思

吉田教育長

ALIT、英語の免許を



上峰小学校授業風景

これまでの「ゆとり教育」から「生きる力を育む教育」に変わること、授業時間が足りなくなるのでは。

議員
近隣の町と、補助金の額が、かなり差があるが。

**職場の活気や仕事への意欲が
感じられない要因は何か**

答 現状を反省しつつ、
明るい職場づくりに努めたい



吉富 隆 議員

吉田教育長
機構改革として次長に代
わる職として提唱しました。
武廣町長
明るい職場づくりに努め
ていきます。



議員
依然厳しい財政の中での
町づくりは、町民に説明の
つく内容であってほしいし、
明るい職場でやる気を起こ
して欲しい。特に4月に
公募もなく採用された公民
館長の選び方には納得でき
ないし、余りにも職権を持
たせ過ぎでもあるし、机の
配置も改めて、批判の出な
い職場にして欲しい。また、
町内には多彩な人材が多く
おられることにより、公募
による採用を望むところで
す。



庁舎2階 執務風景

高額滞納状況

(H 23. 5. 31日現在) 単位：円

	個人	法人
1	8,668,500	6,661,300
2	5,149,300	4,159,600
3	4,829,500	2,577,930
4	2,991,900	1,138,300
5	2,833,200	814,500
6	2,614,116	646,900
7	2,384,569	626,000
8	2,373,400	544,400
9	2,156,900	359,200
10	2,072,500	350,400

町税の滞納状況は

答 財政的には改善努力をし、税滞納者への
差し押え等を強化して徴収に努める

議員
財政問題を語るに税滞納
が大きな問題であり、個人
高額滞納者の筆頭者の額は
866万円余り、次いで514万
514万
余りなどがあり、ベスト10の
者の合計が3千600万円余
りに達している。さらに法
人滞納ベスト10位では660万
円を筆頭として1千800万
円程に達している現状を見
るに、これをどう対処する
のか。また、3月議会か
ら3カ月しか経過してな
いのにも補正予算や人事案件
を出す事は、計画性がない。
今後、足腰の強い財政づく
りや滞納問題について問



たい。
武廣町長
地方交付税の増税要求や
町有地の売却に力を入れて
くると共に、納税は国民の
義務との視点から、差し押
えにも力を注ぎ滞納対策の
強化を図ります。



橋本 重雄 議員

原子力発電の被害が発生した時の対応は

答 対応はできていません



議員
今回原子力発電施設の事故により、原子力発電の安全神話がくずれ、施設周辺は見えない被害で、大変苦慮されています。
玄海原発を設置する佐賀県も、いつ被害の発生が、起こるか不安です。
一たび被害が起きた場合の通報体制はどうなっているか。
池田総務課長
国と県と役場を結ぶ連絡網はできていますが、役場と各地区を結ぶことが今後の課題です。
ちなみに、近隣町では、吉野ヶ里町は平成22年度防衛省の補助金で整備済。基山町は平成19年度に総務省の起債事業で整備済。みやき町は、上峰町と同様整備できていません。



答 公民館長は公募されなかったか
公民館長は公募していません

議員
職員採用については、議会の中で公募をしないと意見が出ていたが、公募されなかったか。
吉田教育長
募集につきましては、大変申し訳ないことでございますが公募していません。
議員
町内には、定年退職や中途退職をして再就職を希望
されいている人が、たくさんいらっしゃると思うが、なぜ、公募もしない、試験もしない、特名で採用されたのか。
吉田教育長
今、深く反省しているところでございます。

おたっしや館の入館料は無料にできないか

答 検討させていただきたい



議員
おたっしや館の入館料は無料にして、多くの町民の方々に利用していただいで活性化する必要はないか。
武廣町長
社会福祉協議会、おたっしや館は役場より補助金を拠出しております。その中で何とか運営ができています。状況で入館料を取らずに運営することができ、これはしっかり局長初めスタッフの皆さんと協議しながら、検討させていただきたいと思っております。
岡健康福祉課長
平成22年度の入館者は1万6千863名、利用料は183万9千500円となっています。
議員
今年の夏は節電をする必要がある、家で過ごすより、おたっしや館に集まって集団で利用すれば、節電もできると思えます。

ホリカワ跡地の活用等は

答 公共事業の残土置場へ



碓 勝征 議員

の支払方法は風評では、現金払いしたと聴くが、通常は口座振替だが、勿論財務規則上、現金払いも可能だがこれだけの大きい金額の支出、常識的に現金払いは考えられないが、事実かどうか。

北島企画課長

工業用地取得特別会計はH22年度をもって一般会計へ引き継ぎ管理しています。

跡地処分が実施するまで、県の公共事業から出る残土の一時的な残土置場として貸し出すことにしている。

跡地処分に向け、県、始め関係機関に働きかけを行っていきます。

ホリカワ産業への支払方法について調査させていただきます。

その対応額3億1千万円(土地代2億円、移転補償費等1億1千万円)と大きい金額です。現在我町の財政事情に大きく支障を与えている。ホリカワ産業への対応の中心、3億1千万円

北島企画課長

ホリカワ産業に対する支払の件ですが、調査結果を報告します。

○H12年12月21日

土地代 5千万円

口座支払い。

○H13年5月24日

土地代 1億5千万円

現金払い。

移転補償費 5千万円

現金払い。

○H13年6月14日

移転補償費 5千万円

口座支払い。



町道、下津毛三田川線(変則五差路)の改良について

答 車の動向調査をしたい

議員

変則五差路の上坊所から三上などに通ずるこの道路は通行量が非常に多く、事故発生もあると聴く。米多坊所線南からのカーブを直線へ改良したらとの地元地権者の声もある。直接地元の声聞いてもらいたい。

三上地区の排水も苦慮されているので、排水が滞らない整備はどうか。

江崎振興課長

この道路には、3路線が交差している。交差点は直角に交差するのが理想。五差路を解消するには、土地事業費もかかるので、車の動向の調査をします。

三上地区の道路整備については請願されていますので、三上地区内の全体の将来計画を策定して、調査費を要求していきます。

武廣町長
変則五差路の交通量の多



上坊所・下坊所・三上地区へ通ずる変則5差路

さと危険個所も多いと理解しています。早急な解消が必要だと思いますが、財政状況をみながら対応していきたいと思います。

- ほかに
- 財政について
- 防犯について
- 教育公務員の兼業・兼職について
- 少年スポーツの育成について

健康増進対策は

積極的に特定保健指導を図ります



松田 俊和 議員

議員
以前「生活環境の改善に重点を置いて、医療費の抑制と国民健康保険安定化を図ります」とありましたが、現課長としての目標は、

議員

町民に対する健康を図るための取り組みは。

岡健康福祉課長

本年度も特定健康診査と同時に各種がん検診を実施し、生活習慣の改善に対する実践可能な目標を設定し、個人の生活習慣病改善の取り組みを積極的に支援する特定保健指導を行っていきます。

議員

前年度、町国民健康保険特別会計予算が約十億円になろうとしていますが、毎年数千円単位で増大していますが、原因は。

岡健康福祉課長

大きなものは医療費であると思います。

議員

総合的な生活習慣病有病者・予備軍の減少に向けて、スポーツの在り方を重要視し、今後発展させていきます。

岡健康福祉課長

メタボリックシンドローム該当者の減少に努める事が肝要だと思っています。

議員

町民に対する体力を図るための取り組みは。

川原生涯学習課長

多機能スポーツの推進・教養講座開催などでメタボリックシンドローム予防へ向けてメニュー開発を図っていくように考えています。

議員

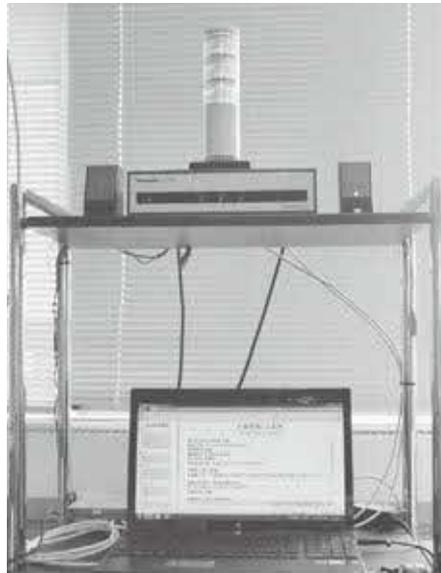
健康福祉課と生涯学習課と連携を図り、医療費抑制に努めると以前答弁がありました。現状は。

川原生涯学習課長

総合的な生活習慣病有病者・予備軍の減少に向けて、スポーツの在り方を重要視し、今後発展させていきます。

町の安全対応は

自主防災組織の構築に努めます



瞬時警報システム (J-ALERT)

武蔵町長

ハード面において色々問題が有りますが、今後ソフト面において自主防災組織の構築に力を尽します。

議員

ハザードマップの改良は。

池田総務課長

国土交通省と連携し改善に尽します。

議員

施設・環境面において行政の取り組みは。

池田総務課長

今年2月に瞬時警報システムを設置し、今後いかに早く住民の皆さん方に伝達するかが、整備の課題です。

議員

サイレンの設置徹底を図るべきと思いますが。



ハザードマップ

行政事務処理の手順・規約変更等の現状は

答 主管する課で原案を作成、副課長会で素案を作り、課長会議に諮り審議検討を加えて町長の決裁



岡 光廣 議員

議員

上峰町建設工事等入札者

指名審査委員会の要綱の変更理由について。

池田総務課長

決裁の手順は、主管する

課において係・係長が主に

原案を作成し副課長・課長

に回し関係する課を経由し

て総務課にきます。字句・

文章表現など修正すべき点

がないか確認して町長の決

裁を受けています。

武廣町長

副課長会で素案を作り、

課長会議に諮って協議を進

め、内容を各課に持ち帰り

検討を加えて集約していま

す。

北島企画課長

入札参加資格の審査に関

する規則の変更理由は、公

共事業の激減により非常に

困っておられる町内業者の

育成を図るために規則を改

正。(平成22年10月1日公

布・同日付施行)

議員

規則の変更、入札有効期

間が6ヵ月後に迫ってい

るのに途中でなぜしなけれ

ばならなかったのか。

江崎振興課長

告示の時期については改

正し、町長を含めた協議の

中で町長の判断ということ

で時期は決定しました。

武廣町長

今後の発注事業の具合を

考えたとき、満遍なく地場

産業育成ができるものとい

う視点で一律規則の変更を

行いました。

議員

指名審査委員会、組織の

現状等は。(委員会のあり

方)

北島企画課長

組織の現状は委員長に副

町長、委員は総務課長、企

画課長、振興課長及び委員

外の課に係る審査の場合は

武廣町長

「場外舟券売場ポトピ
アみやき建設に関する請
願」

平成23年1月5日、周辺

の安心向上のため警備員に

よる施設内外の巡回をお願

いしました。

夜間の安全対策のため、

進入路の外灯設置協力をお

願いしましたが、外灯の性

格上、町内で設置する方向

で考えています。

江崎振興課長

「江迎幹線水路上流しゅ

んせつに関する請願」

平成23年1月に財団法人

自治総合センター・コミュ

ニティー助成事業の申請を

行い、結果は得ていません。

「郡境・坊所線外記のた

め池西側の環境整備」

坊所一村会の所有権等あ

りますので、歩道の舗装関

係は関係者と確認した上で

協議をし検討していきます。

「井手口地区無人建物撤

去に関する請願」

貸与放棄の不動産は、3

月24日公売実施したが不成

立。再度価格を見直し6月

28日公売予定です。

「三上地区道路整備」

中期財政計画において、

平成24年度に整備計画書を

作成する予定です。排水等

の苦情が出ているところは

地区と協議し進めます。

「八枚地区駐車場整備」

財政的に今年度は無理で

すので、来年度を見据え協

議していきます。

「圃場整備区域内の未整

備の水路」

平成24年度計画されてい

る佐賀平野のクリーク整備

防災事業にのせていきます。

議員

規約変更等を実施する場合

委員会等と協議する考えは。

武廣町長

常任委員会等に協議して

いかなかったことについて、

行政経験のなさを反省して

います。今後の変更につい

てご指摘もありましたので、

議会と協議をし対応してい

きます。

ほかに

上峰町の町づくり今後

の計画

○第4次総合計画につ

いて

○下水道整備事業の利用

推進計画と安定化対策。

一般質問

財政改革について

答 町民の総意ととらえ実現に向けて着実に進めてまいりたい



中山 五雄 議員

議員
東日本大震災で被害に遭われた企業の中には、九州

白濱税務課長
税の徴収については現年度分を最優先し、過年度分については分納誓約で徴収していき、不納欠損が極力でないよう徴収には全力を挙げていきたいと思えます。

議員
財政の健全化は収入を増し支出を減らす事ですが、滞納者をなくして、不納欠損をださないようにする事が財政健全化につながるのではないかと。今後どのような形で税の徴収をするのか。

北島企画課長
新規事業の抑制、それから単独事業の休廃止、行政サービスの総点検などが必要だと考えています。

議員
町の最大の課題は財政の健全化だと思うが、今後の取組みで一番基本的な改革は。

北島企画課長
平成23年度は、臨時財政対策債のみの起債を予定しています。債務負担行為についても地方債同様、安易にできる状況ではありません。10年前位の起債額になるまでは、財政健全化させる計画行動を続けていく必要があると思えます。

議員
町の起債と債務負担行為で、約10億6千900万円あるが、今後の計画は。

武廣町長
先日、佐賀県工業開発推進協議会と企業誘致の意見交換を行いました。堀川産業団地についてもPRを欠かす事なく注力していきたいと思っています。

請願書について

答 今後、あがってきている請願は内部で協議していきたい

議員
町の活性化という事で、町民市みたいなことが出来ないかと質問していたが、その後の進捗状況は。

町の活性化について

答 今、現在開放の時期を定めている最中です

議員
採択になった請願についての状況を請願を出された人達へ説明をしているか。

西峰東西2号線について

答 担当部署と協議を行っていきます

議員
西峰東西2号線の吉田さん宅横十字路の改良は。

償還計画

(単位：百万円)

年度	一般会計			農業集落排水特会			合計
	元金	利子	計	元金	利子	計	
23見込	439	82	521	249	97	346	867
24見込	440	74	514	264	91	355	869
25見込	407	67	474	270	86	356	830
26見込	400	59	459	276	80	356	815
27見込	376	53	429	281	75	356	785

地方債及び債務負担行為の状況

(単位：百万円)

年度	地方債現在高			債務負担行為(未済)
	一般会計	農業集落排水特会	計	
18決算	5,401	5,363	10,764	1,565
19決算	5,169	5,257	10,426	1,451
20決算	5,010	5,132	10,142	1,313
21決算	4,894	5,002	9,896	1,169
22見込	4,931	4,866	9,797	1,072

平成22年度下半期 **議長交際費** の支出状況

区分	支出日	支出金額	支出の内容
会費	平成22年10月15日	5,000円	町遺族会懇談会
お礼	平成22年10月25日	9,450円	常任委員会視察研修受入れ先へ
献花	平成23年3月15日	15,750円	元町議会議員葬儀
合計	3件	30,200円	

納税証明書の提出状況

平成23年1月1日施行の上峰町議会議員政治倫理条例第6条には「議員は、上峰町から賦課されている税の納付証明書を議長に提出しなければならぬ」と規定しています。
各議員からの税の納付証明書の提出状況は次のとおりです。

議員氏名	提出状況
原田 希	提出済
寺崎 太彦	提出済
橋本 重雄	提出済
碓 勝征	提出済
林 眞敏	提出済
松田 俊和	提出済
岡 光廣	提出済
吉富 隆	提出済
中山 五雄	提出済
大川 隆城	提出済



議会を**傍聴**してみませんか

町民の皆さまから選ばれた議員が、会議場で町民のためになる発言をしているのか、町の執行部（町長・課長など）は町民のためになる施策をどんな考えで行おうとしているのか、町民の皆さまの目と耳でお確かめいただきたいと思います。6月議会は6月10日開会し、6月17日まで8日間開催し、議員9名が一般質問致しました。

議会は年4回（3月・6月・9月・12月）開かれます。

なお、9月議会は9月中旬頃に開催の予定です。お忙しいとは存じますが傍聴いただき、町民のみなさまのご意見をたくさんお寄せくだされば幸いです。

※上峰町のホームページを検索していただきますと、議会の日程等を紹介していますので、参考にしてください。（上峰町ホームページ：<http://www.town.kamimine.lg.jp/>）

元気

(スポーツ少年団)

シリーズ⑥

上峰ジュニアバレーボールクラブ女子

監督 松尾 謹也

コーチ 坂元 政次



連絡先 松尾謹也 ☎53-2585
中島みほ ☎52-4116

上峰ジュニアバレーボールクラブ女子は、1年生から6年生で構成されたクラブです。
クラブの「あいいうえお」が目標です。
①、挨拶上手で礼儀正しい
②、いつも進んで行動する

③、上を向き努力を重ねる
④、遠慮せず意見が言い合える
⑤、お家の方に感謝することができるとか
6月には、全日本小学生バレーボール佐賀県大会、ファミリーマートカップに出場しました。ベスト8にはもう一步と届きませんでしたが、子供達は一致団結で強い相手にぶつかりました。

8月の県スポーツ少年団大会に向けて、監督、コーチのもと練習を頑張っています。10月には宿泊体験合宿も予定しています。練習は毎週月・水・金の17時から19時30分まで、土曜は9時から12時まで、小学校体育館で行っています。
お気軽に見学にお越し下さい、随時部員募集中です。

各種行事への参加(4月～6月)

- 4月6日 地方議会議員年金制度説明会
- 4月8日 上峰小学校入学式
- 4月17日 上峰町消防団入退団式
- 4月21日 上峰町ボランティアの集い
- 5月29日 上峰町防衛協会総会



上峰町消防団入退団式

あとかぎ

長い梅雨も明け、例年のように暑い夏がやってまいりました。

今年は原発にともなう電力事情もありますが、節電もいすぎると、体調を崩すことも予測される昨今です。しっかりとした管理が大切になります。

先日は小学校の児童による田植えも実施され、緑のじゅうたんが町内のあちらこちらで見られます。

このような風景には、暑さの中にあっても心穏一時にも巡り会うこの頃です。「議会たより」のほうも、町民の皆様に親しんでいただくとともに、議会の傍聴をしていただけるようにと活動状況を要約し、積極的にまた前向きな姿勢で取り組んでおります。是非ご愛読いただきたくお願い申し上げます。

議会だより

広報編集委員会

- 委員長 林 真敏
- 副委員長 原田 希
- 委員 碓 勝征
- 委員 橋本 重雄
- 委員 寺崎 太彦